

令和7年度 京都市予算案 事業概要

文化市民局

事務事業名	「ワールドマスタースゲームズ2027関西」大会開催準備		
予 算 額	158,400 千円 (全体事業費 160,600 千円のうち充実分)	新規・充実・継続の別	充実
担 当 課	市民スポーツ振興室(222－3137)		
【事業実施に至る経過・背景など】 ワールドマスタースゲームズは、国際マスタースゲームズ協会が4年ごとに開催する、概ね30歳以上であれば誰もが参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会であり、関西大会では、関西各地域において全35競技59種目の実施を予定している。 本市では、2017年4月に京都市長を会長とするワールドマスタースゲームズ京都市実行委員会を設立し、公益財団法人ワールドマスタースゲームズ2021関西組織委員会や各競技団体と連携しながら、2021年（令和3年）の開催に向けて取り組んできたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、2027年（令和9年）5月へ延期されることとなった。 大会開催の約1年前となる2026年（令和8年）春から大会エントリー開始が予定されており、その前年度となる2025年度（令和7年度）においては大会認知度の向上を図るとともに、トイレのリニューアルなど、会場となる予定の西京極総合運動公園の環境向上に取り組み、ワールドマスタースゲームズ2027関西への関心を高め、「する」「みる」「支える」スポーツの振興を推進する。			
【事業概要】 2025年度（令和7年度）は、2027年度（令和9年度）の大会開催に向けて、広報活動やイベントの実施により、更なる大会認知度の向上を図るとともに、開会式や競技運営などの計画の見直し並びに大会運営の準備に取り組む。 また、会場となる予定の西京極総合運動公園について、園内公衆トイレの改修等に取り組むとともに、参加者等の案内のための誘導サイン整備検討を行う。			
【充実事業】 1 大会認知度の向上及び大会運営の準備 ・各種広報の充実（ホームページの更新、ポスター・チラシの作成等） ・周知イベントの実施 ・開会式及び京都市内開催4競技（陸上、空手、バドミントン、スカッシュ）の運営計画の見直し 等 2 西京極総合運動公園の環境向上 ・園内公衆トイレ（築30年以上）のリニューアル改修（1箇所）、更新に向けた撤去（3箇所） ・誘導サインの整備検討 公園内及び公園周辺（阪急西京極駅から公園へのルートなど）における多言語対応の誘導サインの整備計画の立案			
【参 考（他都市の状況・事業効果など）】			

令和7年度 京都市予算案 事業概要

文化市民局

事務事業名	球技場等運動施設整備事業(下鳥羽公園球技場改修)		
予 算 額	368,200 千円	新規・充実・継続の別	継続
担 当 課	市民スポーツ振興室(222-3135)		
[事業実施に至る経過・背景など]			
京都市では、ネーミングライツや寄付金獲得による財源確保等に努め、本市負担を抑えながらスポーツ施設の整備、改修を進めている。			
本事業は、令和4年度に市民の方から頂いた寄付金を活用し、宝が池公園運動施設球技場及び下鳥羽公園球技場の改修と、宝が池公園運動施設内にスケートボードをはじめとするアーバンスポーツに対応したアーバンスポーツパークの新規整備を順次進めてきたものである。			
宝が池公園運動施設は、昭和63年の京都国体開催を機に運動公園として整備された。ラグビー・サッカーなど様々な競技の大会・公式戦から身近なスポーツ活動の場として、子どもから学生・大人まで幅広い層の方々に親しまれている本市北部エリアの貴重なスポーツ拠点である。			
下鳥羽公園は、昭和50年に東側に球技場、西側に公園施設を設けた近隣公園として開園した。大会・公式戦のほか、子どもから学生・大人まで幅広い層の方々が、サッカーを中心に利用されている身近な公園である。			
[事業概要]			
＜令和7年度の整備、改修内容＞			
【 下鳥羽公園球技場 】			
●人工芝の張替え			
＜これまでの改修内容＞			
【 宝が池公園運動施設 】			
●球技場の改修（令和5～6年度）			
外壁、防水対策、観客席個席化、諸室（更衣室、トイレ等）、電光掲示板等の改修、人工芝の張替え			
●アーバンスポーツパークの整備（令和6年度）			
【 下鳥羽公園球技場 】			
●照明設備のLED化（令和5年度）			
[参 考（他都市の状況・事業効果など）]			

令和7年度 京都市予算案 事業概要

文化市民局、建設局

事務事業名	こどもまんなか公園魅力アッププロジェクト		
予 算 額	233,900 千円 (全体事業費 1,488,000 千円の うち充実分) (うちmeetus山科・醍醐 184,319 千円含む)	新規・充実・継続の別	充実
担 当 課	市民スポーツ振興室(222－3135) みどり政策推進室(222－4114)		
【事業実施に至る経過・背景など】 令和5年11月から、人口減少対策及び“こどもまんなか社会”の実現に寄与する視点から、公園に関する様々な取組を、これまで以上に拡充して実施し、安全かつ充実した子育て環境の整備に資する公園づくりを進めていく「こどもまんなか公園魅力アッププロジェクト」の取組を進めてきた。 安全かつ充実した子育て環境の整備をより加速化させるとともに、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」における重点戦略「防犯環境のさらなる整備・充実」を推進するため、公園における子どもの安全対策に係る取組を強化する必要がある。 また、地域の魅力やポテンシャルを最大限活かし、あらゆる世代がワクワクするような山科・醍醐を目指すため、新たに「meetus 山科・醍醐」の推進に取り組むとともに、引き続き洛西地域の活性化に向けた「洛西“SAIKO”プロジェクト」を推進する。			
【事業概要】 これまでの取組に加え、公園樹木の剪定による見通し確保等により、子どもが安心・安全に遊べる利用環境を整備するとともに、新たに東野公園を中心とした山科・醍醐地域の公園魅力アップに取り組む。 1 公園施設の充実【建設局】 ・ 公園の遊具更新 ・ その他公園施設更新・新設等 ・ 公園樹木管理の充実 ・ トイレの洋式化 2 東野公園（山科区）の環境整備【文化市民局、建設局】 大径化した樹木等の伐採・剪定、遊具更新及びインクルーシブ遊具の設置等 3 柴山西公園（山科区）のリニューアル設計(再整備)【建設局】			
【参 考（他都市の状況・事業効果など）】			